

事業名 行田に伝わる「昔ばなし」の映像化プロジェクト

団体名 忍の行田の「昔ばなし」語り部の会

助成分野 “ひとの元気” “地域の元気” “まちの元気”

1. 事業目的

当会は、2022年2月に「忍の行田の昔ばなし」81話を刊行し、図書館をはじめ保育園、小学校、中学校、そして地域公民館に寄贈し、ふるさと行田の心の伝承の普及に努めました。この事業をさらに発展するために、新たな取り組みとして、以下の目的でDVDを作成しました。

- ① 語り部を映像化して後世に残すことで、出前公演ができない地域にも広く貸出しができるようにする。
- ② 子育てをする方が映像を見て話ができるよう「忍の行田の昔ばなし」書籍の付属品になるようにする。

2. 事業内容

出前公演が困難な場所への周知や後世への普及につなげるために、行田市とその周辺地域の昔話『忍の行田の昔ばなし』全81話中14話を語り部14名が語った様子を映像収録したDVD制作を株式会社行田ケーブルテレビの協力を得て行いました。映像化収録に際し、胡床と演題めくりを購入しました。また、2024年12月7日の蔵めぐりスタンプラリーの出前公演にて、ギャラリー門で映像を流しました。さらに、DVDの無料貸出しの周知や広報活動のために、チラシ1000枚を作成しました。



「忍の行田の昔ばなし」DVD



高澤記念館での映像収録の様子

3. 事業報告

2024年2月～6月 映像収録に向けて会議を行う。

2024年7月 胡床を購入。

2024年9月3日 行田ケーブルテレビ藤井さんと理事会にて、説明と打ち合わせ。

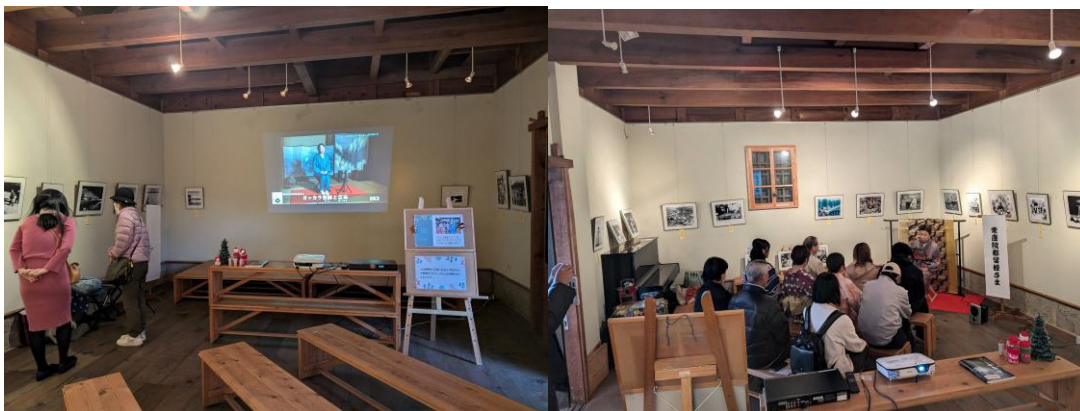
2024年9月 演題めくりを購入。

2024年10月1日 行田市とその周辺地域の昔話の「忍の行田の『昔ばなし』語り部の会」の映像収録を、行田市長野のカフェギャラリー高澤記念館で行った。語り部14人が2022年2月に同会が刊行した『忍の行田の昔ばなし』全81話から各自が一演目を選び、練習を重ね当日は作務衣姿で熱演した。行田ケーブルテレビ制作部藤井猛夫さんが6時間にわたって収録を担当した。



高澤記念館で行田ケーブルテレビの藤井さんにより映像収録を行っている様子

2024年12月7日 蔵めぐりスタンプラリーでギャラリー門にて出前公演の際に、蔵の中でDVDを利用し、映像を流した。胡床と演題めくりも使用した。



ギャラリー門にて出前公演での語りと映像を流している様子

2024年12月 DVDの納品。行田ケーブルテレビに支払い。

2025年1月 DVD10本の配布先を決める。行田市長1本、市役所の商工観光課1本、図書館2本、高澤記念館1本、永島さん1本、福島さん1本、事務局（貸出し用）3本。

2025年2月 会員及び一般配布用にDVD20枚複製（配布に際しては実費負担）。

2025年2月 今後DVDをどのように活用していくか話し合う。

2025年2月 DVDの無料貸出しチラシを1000枚作成。

* チラシは公民館や図書館、市民活動サポートセンターなどに配布予定。

忍の行田の「昔ばなし」語り部の会


行田の悠久の歴史を映像で語り継ぐ
「忍の行田の昔ばなしのDVDの無料貸出しのご案内」

忍の行田の「昔ばなし」語り部の会は、行田市とその周辺地域の昔話「忍の行田の昔ばなし」全81話の中の14話を収録したDVD「忍の行田の昔ばなし」の無料貸出しを行っています。時代の経過とともに、失われつつあるふるさとのルーツを知っていただき、地域の魅力発見や次世代に繋ぐきっかけになれば幸いです。

収録内容

収録されている昔ばなし（地名）

01. 小谷の善六（吹上）
02. 弁猫（忍）
03. 因縁柳（皇川畔）
04. おくりおとこ（佐間）
05. 小崎沼の伝説（埼玉）
06. 二の丸の稲荷（本丸）
07. 鎧塚（大塚）
08. お城の大蛇（本丸）
09. 酔いどれうなぎ（行田）
10. ガッカラ筆師と雲泉（長野）
11. 矢田家の狐壺（城西）
12. 縁切り橋と涙橋（上荒井）
13. 古代運物語（小針）
14. 常慶院都留姫様（持田）




活用例

- ① 学校や公民館、ご家庭で
・ 行田市の歴史や史話などを学ぶ際にご視聴ください。
- ② 観光客向けに
・ 行田市のアピールとしてプロジェクターなどを使い映像を流してご活用ください。
- ③ 語り部後継者の養成に
・ 語り部としての活動を希望する方が学ぶためのツールとしてご活用ください。

貸出方法

貸出希望の方は、下記までご連絡ください。
e-mail: noriko.tkt0908@gmail.com
TEL: 090-2556-6293（瀧田）

* 貸出し期間は2週間までとしております。数に限りがございますので、貸出しまでお待ちいただく場合があります。



DVD 無料貸出しご案内のチラシ

4. 事業費と主な支出内容

(1) 事業費：総額 367,678 円（内やる気応援助成金 100,000 円）

(2) 支出の主な内容

- ・胡床 10 脚
- ・演目めぐり 70 枚
- ・DVD 映像制作費（行田ケーブルテレビ）
- ・広報用チラシ 1000 枚
- ・DVD 複製 20 枚
- ・撮影会場謝礼、その他

5. 事業の成果と今後の課題など

〈成果〉

- ・出前公演が困難な場所への周知や後世への普及につなげるためのツールを制作することで、地域復興に寄与するとともに、昔ばなしを継承になる。
- ・地域の魅力の再発見につなげる契機となる。
- ・DVD 制作により、語り部の周知につながる。
- ・映像収録を語り部が体験することで、新たな試みを体験できた。
- ・足袋蔵にて映像を流すことで、行田市ならではの発信となった。
- ・埼玉新聞のタウン紙面（2024 年 11 月 3 日）に DVD の映像収録の様子が記事に掲載されたり、会員が 2025 年 1 月にラジオで DVD や語り部の活動内容について情報を伝えたりした。

〈課題〉

- ・後継者不足（語り部の募集、養成、育成）。
- ・行田市のアピールになるように観光客向けの活用。
- ・他団体との協働による活動につなげる。
- ・会員の確保。